

全国肝臓病患者連合会

甦命茶を初推奨

ウイルス性肝炎や自己免疫性肝炎などの患者で組織する全国肝臓病患者連合会(本部・東京、水野正憲会長、約千人)はこのほど、ノンカフェイン健康茶として知られるみやび園(長崎市京泊町1丁目、太田統社長)の甦命茶を初めて推奨商品に選んだ。

緩やかな体質改善効果期待

同会は、顧問医師による健康講座や肝炎相談、講演会や療養相談会、患者同士の交流会、国などへの要望が主な活動。患者たちは、副作用のない薬が開発されるまでは体調を維持しておこうと、西洋医学では補えない体質改善や体が元気になるさまざまな方法

「た」などの声が寄せられ、役員会で患者の反応や資料、値段など総合的に判断して推奨商品に決定した。

役員の一人、上田晃敬さんは「推奨の基準はない。数値として効果は出ていないが、難病患者にとって緩やかで穏やかな体質改善が見込まれるのではないか。値段も手ごろで毎日でも飲めるのが評価された」と決定の理由を話している。今後は、希望する患者に説明などしていくという。



みやび園が発売している甦命茶

などを常に模索している。

甦命茶との出会いは、水野会長が知人からみやび園の太田社長を紹介されたのがきっかけ。資料とサンプルを取り寄せ、患者に飲ませてみたところ、「体が軽くなった気がする」「体がぽかぽかしてき

太田社長は「甦命茶の有益性が理解されて大変ありがたい。一人でも多くの人に飲んでほしい」と話している。

(石丸俊也)